

測る・見る・読む

京都府立大学の自然科学を支えるマシンたち

京都府立大学にはいろいろな測定装置があり、日夜活躍しています。今回のセミナーではこれらの測定装置を用いて、測定・観察・解読したデータを使って、日ごろの研究の一端を判り易くお話しします。一般の方、中高校生、学部学生、院生の皆さんのが参加をお待ちしております。

日時：平成29年3月10日（金）10時～13時

場所：京都府立大学稻盛記念館103号室

入場無料 先着150名

10:00-10:40

電子顕微鏡で木材の組織を測る

宮藤 久士 京都府立大学・森林資源循環学研究室

10:40-11:20

核磁気共鳴装置で構造を見る—テンドロクリサネンの全合成

椿 一典 京都府立大学・機能分子合成化学研究室

11:30-12:10

共焦点レーザー顕微鏡で細胞の動きを見る—植物細胞の形つくりの謎に迫る

佐藤 雅彦 京都府立大学・細胞動態学研究室

12:10-12:50

遺伝子を読む—DNA 塩基配列の解読が切り開く新しいゲノム生物学

小保方 潤一 京都府立大学・植物ゲノム情報学研究室